



環境に配慮した
インクで印刷しています。

大和紡績株式会社

Corporate Profile



Daiwa Spinning

ツムグにひとミライ



Daiwa Spinning

大和紡績株式会社

大和紡績のWEBサイトはこちら!



<https://www.daiwabo.co.jp>

暮らしの未来に向かって

繊維の新たな可能性に挑み続ける。

4社の紡績会社の合併によりスタートした大和紡績の歴史。

創業当初は、戦後の基幹産業であった紡績事業を担うことで、日本の経済発展を支えてきました。

時代の移りわりと共に、事業を広げていくための変革を続け、今や私たちは、数多くの事業を統括する繊維メーカーとして発展し、今日も新たな挑戦を続けています。

◆VISION

機能性・サステナブル素材の開発力で暮らしの未来を創造していく

私たちの願いは「繊維からはじまる、豊かな未来・美しい環境の追求」。築き上げてきた経験や技術を軸に、異なる業態の企業との協業や大学・研究機関との共同研究によって、機能性・サステナブル素材をはじめとする新素材を開発し、未来の豊かな暮らし、社会のサステナビリティ実現に貢献し続けてまいります。



◆BUSINESS FIELD_01

繊維・不織布

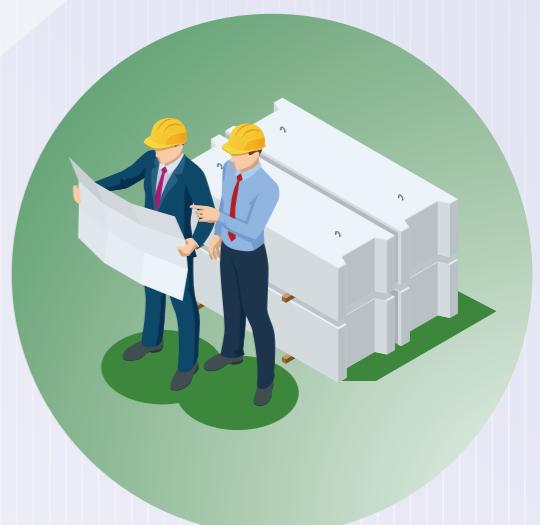
紙おむつ等の衛生材料用途の合織綿、生分解性の高いレーヨン等の繊維素材・製品などを展開



◆STRENGTH

素材開発から製造・販売まで一貫した独自技術を多様な分野へ展開。

大和紡績の繊維メーカーとしての強みは、研究開発から原料調達、製造、販売まで一貫した生産体制を基盤とした「素材開発力」、長年の経験と実績を積み重ねてきた「高い技術力」、そして様々な産業の市場ニーズを的確に捉え、独自の高付加価値商品を多種多様な分野へと展開していく「提案力」です。



◆BUSINESS FIELD_02

産業資材

工業・建築・土木資材、フィルター製品、重布製品、ゴム製品などを展開



◆BUSINESS FIELD_03

衣料品

各種繊維原料および機能性インナーなどの衣料・寝装品などを展開



さらに詳しく
知りたい方は
WEBサイトへ

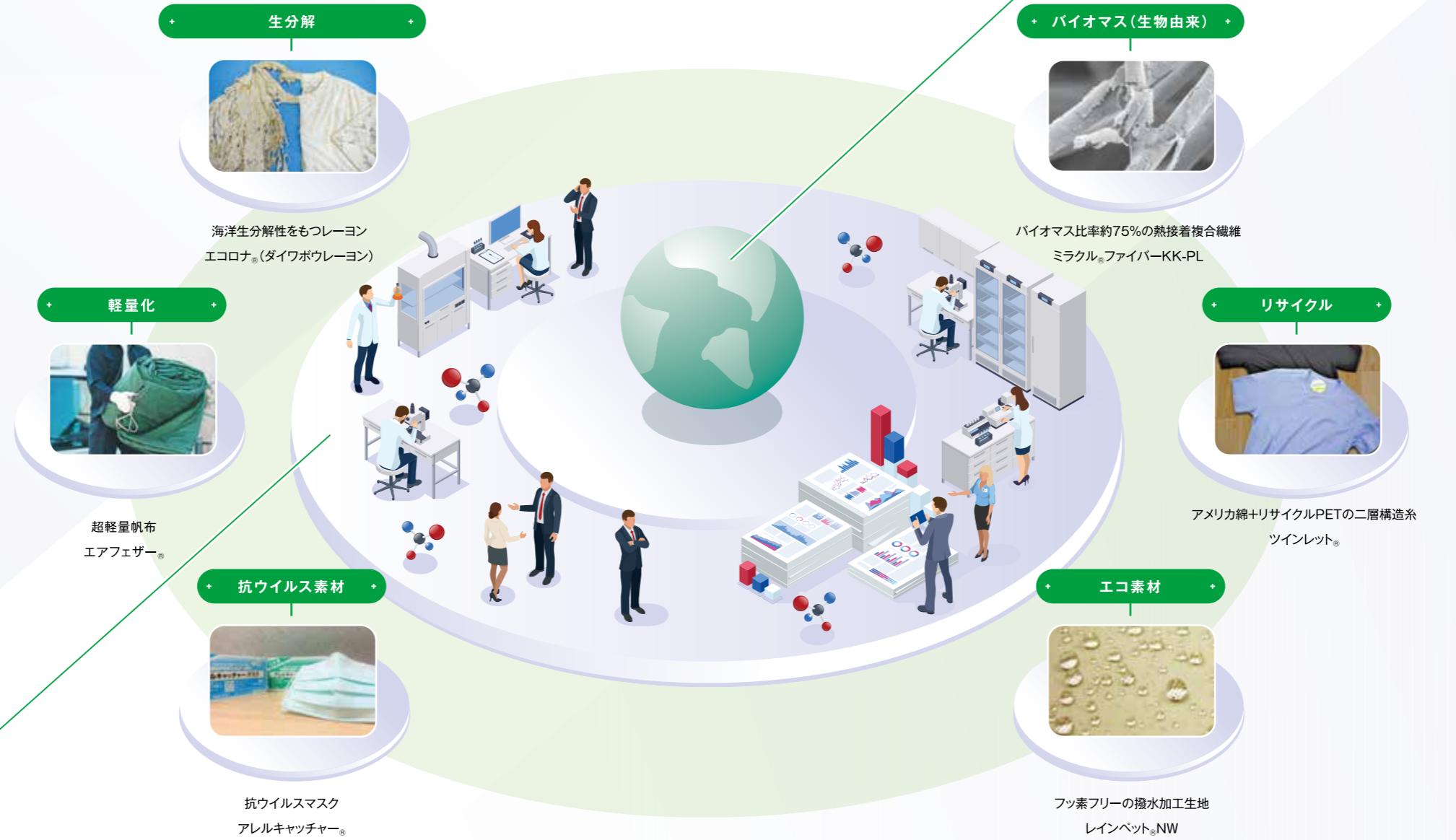


人にやさしく、地球にやさしい

繊維開発の取り組み

大和紡績・播磨研究所は
研究開発力を活かし、
品質や機能性を追求することで、
最適な製品をお届けしています。

さらに詳しく
知りたい方は
WEBサイトへ



研究開発

R & D

ESG経営、SDGs達成につながる研究テーマを軸に

独自素材の開発によってサステナブルな社会を目指す

ESG経営、SDGsの達成に向けた研究テーマを中心に研究開発を加速させ、独自素材や加工技術の開発を通じて、ファイバー戦略のさらなる深耕を目指していきます。環境対応素材、生分解性素材を活かした製品展開、水や空気の浄化、省エネなど環境保全につながる素材や製品の開発など、研究開発を通じてサステナブルな社会の実現に貢献していきます。

大和紡績がつくる
3つの開発キーワードを
軸とした素材開発



サステナビリティ

SUSTAINABILITY

+ 環境配慮型商品の拡充 +



大和紡績グループは、持続可能な社会の実現のために、環境に配慮した製品開発・販売などの事業活動において、SDGsの活動を通じて環境課題に取り組んでまいります。



+ Recovis (リコビス) +

ダイワボウレーヨンの「Recovis (リコビス)」は、使用済み綿製品や裁断くずなど廃棄綿を原料に再利用して生産することに成功したレーヨン繊維です。衣料品等での採用が進んでいます。





繊維・不織布

Fiber・Nonwoven
(合織事業)



**繊維事業80年の技術・開発力で新しい価値を創造し
暮らしの未来を変えていく繊維メーカー。**

衛生用品、介護用品など暮らしに欠かせない繊維・不織布製品。合織事業では、原料調達から開発・製造、販売まで行う一貫体制によって、市場のニーズに合った環境配慮型素材や機能性素材など次世代製品で様々な産業に貢献。繊維・不織布の新たな価値を追求し続け、東アジアを中心にグローバル需要にもお応えしています。

CORE TECHNOLOGY

— コア技術(繊維加工、不織布加工など) —

当社およびグループ会社では、ポリプロピレンやレーヨンで国内有数の繊維(ワタ)生産設備を保有しています。

これを基に、樹脂・繊維・不織布の素材分野で他社には無いコア技術が強みで、お客様との信頼関係を築いてきました。

最近では社会的志向であるサステナブル対応に向けて、生分解やリサイクル商品の提案で、環境社会に貢献しています。

◆ 製品・素材



衛生材料



ハウスケア用品



コスメ資材



土木資材

紙おむつ、生理用品など

ワイパーなど

フェイスマスク、メイク落としなど

コンクリート補強材など



BUSINESS CONTENT

— 事業内容 —



◆ CHECK POINT.01

天然繊維や合成繊維、レーヨンを中心に お客様のご要望に応じた機能を付与

天然繊維や自社の合成繊維、レーヨンを中心にお客様のご要望に応じた機能を付与し、差別化素材の開発に注力。おむつやナプキンなどの衛生材料をはじめ、除菌ワイパー、コスメ用マスク、電池セパレーター、建材・産業資材分野で使用される特殊繊維など、幅広い研究開発を展開しています。



◆ CHECK POINT.02

原綿開発からの一貫体制で、 機能性素材を提供

繊維から製品まで一貫した生産・販売体制をとることで、お客様のご要望ごとに、繊維の開発や独自の加工などを行うことが可能です。幅広い分野の研究を行う播磨研究所の研究開発力を活かし、細かなニーズにお応えする品質や機能性を追求することで、最適な製品をお届けしています。



◆ CHECK POINT.04

不織布市場のサステナブル志向に応え、 環境配慮型製品を開発し、トレーサビリティも追求

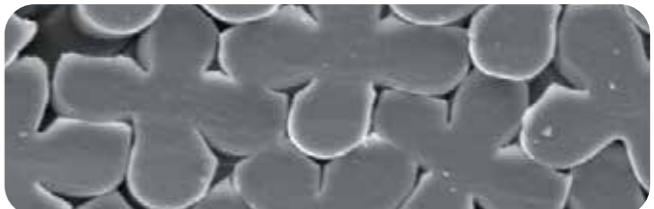
高まり続ける不織布市場のサステナブル志向にお応えするため、バイオマスマークや FSC認証を取得可能なレーヨンスパンレース不織布「アピタス®B」など、多岐にわたる環境配慮型・機能性素材を開発し、トレーサビリティも追求しながら社会の未来を支えています。



◆ CHECK POINT.05

コンクリート業界で安心・安全・歩留を 追求した商品を展開

土木業界では、コンクリート補強繊維として十字断面ポリプロピレン短カット繊維「マーキュリー®C」が注目されています。本来の強化機能に加え、ひび割れの自己治癒機能、さらに法面吹付時のリバウンドロス軽減(歩留向上、産業廃棄物減少)にも注目が集まります。最近では建築、土木業界と協業した研究も推進しています。



マーキュリー®Cの十字型繊維断面



高精度のフィルター(ろ過材)や重布、防水シートや緑化基盤材などの土木資材、多種多様な分野を支えるゴムスponジ製品、建設現場の防音シートや養生メッシュなど各産業用シートを展開。常に幅広い分野におけるニーズをとらえ、需要の拡大に先駆けて機能性資材を開発・製造し続けることで、社会を支える様々な産業に貢献しています。

CORE TECHNOLOGY

— コア技術(樹脂加工、ろ過) —

トラックの幌やテントシート、抄紙用ドライヤーカンバス、電子部品の製造にかかせないカートリッジフィルターなど産業資材分野での製品特性は多岐にわたります。独自素材による原料から樹脂加工、最終製品までの一貫生産体制の強みを生かし、お客様と培った永年のノウハウと信頼関係で多種多様なニーズにお応えしてまいります。また、ゴム分野では、競技自転車用タイヤや、低VOC*で環境に優しい「無硫黄架橋ゴムスponジ」を製造しています。※VOC:大気中で気体状になる有害物質

◆ 製品・素材



合織帆布



フィルター



ゴムスponジ



タイヤ

トラックシート用生地・屋形テント用生地など

カートリッジフィルター、フィルタクロス

自動車・家電用パッキン材

競技用タイヤ、ロードバイク用



◆ CHECK POINT.01

出雲工場(島根県)の 一貫生産体制による強み

出雲工場では、工業用途で使用されるカートリッジフィルターやろ過布、抄紙用カンバスや土木資材などの産業資材製品を製造しています。独自素材による原料から最終製品までの一貫生産体制の強みを生かし、お客様の多種多様なニーズにお応えしてまいります。



◆ CHECK POINT.02

電子部品業界を支える “カートリッジフィルター”を製造

独自の繊維技術と、フィルター製造技術を融合させて開発した、精密ろ過機能を備えたカートリッジフィルター「セキソウ®」や「ウェーブスター®」は、電子部品をはじめ、食品・化学・塗料など、様々な産業で活用されています。

*フィルター(ろ過材):流体中の粒子状物質を分離する(取り除く)機能性資材



◆ CHECK POINT.03

土木・建築分野などの 社会インフラを支える機能性シート

建築現場に使用する防音シート、河川の保護材料、トラックシートのほか、トンネル施工に欠かせない防水シートなどを開発し、建築・土木・物流などの幅広い分野に貢献する多彩な機能性シートを提供。

特にトンネル施工の防水シートは、高い防水性はもちろん、耐衝撃性や耐薬品性など耐久性にも優れた多機能性を誇ります。



◆ CHECK POINT.04

無硫黄ゴムスponジで自動車(HV・EV)、 家電、精密機械分野に貢献

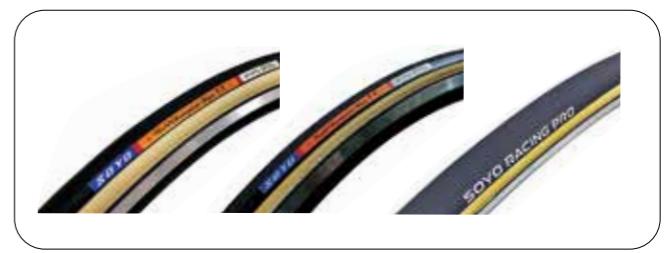
パッキン材などで自動車・家電・土木・建築分野を支えるゴム製品分野では、低VOC製品で環境に優しい「無硫黄架橋ゴムスponジ」を製造。難燃性に優れ、金属を腐蝕させる硫黄の発生を大幅に抑制するため、LED照明の基盤回りのパッキンやHVに使用されており、今後はEV分野への採用も検討されています。



◆ CHECK POINT.05

世界で唯一の技術、シームレスタイヤ

一般的のチューブラータイヤのケーシングは裁断され、縫製により成形されています。縫い目には大きな力が加わるため、折り返して強度を上げています。折り返し部分は固く分厚く、縫い目にはでっぱりがあり、断面は真円ではありません。一方で、「SOYO®」シームレスタイヤには縫い目も折り返しも存在しません。タイヤにかかる応力はケーシング全体で受け止め、断面は真円となり、縫製チューブラーでは得られないような性能を発揮します。





衣料品

— GARMENT —

(製品・テキスタイル事業)



快適でサステナブルな社会の実現に貢献するため 環境配慮型製品・高付加価値製品を展開

機能性インナー・アウターなどの衣料品をはじめ、リビング用品、寝装具など暮らしを支える製品を提供。コットンやポリプロピレンなどの自社素材とグループのレーヨン素材など、様々な機能性加工を組み合わせ、多種多様な分野のニーズにお応えする環境配慮型・高付加価値製品をお届けし、社会に広く貢献しています。

CORE TECHNOLOGY

— コア技術(繊維加工・セルロース) —

綿紡績・織布、生地加工から、衣料品や寝装品のOEM縫製まで、衣料品・テキスタイル(生地)を取り扱っています。永年の技術ノウハウに加えて、グループのレーヨンメーカーとの協業により、綿、レーヨンを中心にした機能性セルロース素材でサステナブル社会に貢献します。また、大学や研究機関、播磨研究所などの研究技術から抗菌防臭・消臭・抗ウイルスなどの機能性を持った高付加価値製品の開発を行い、衣料やリビング用品などお客様のニーズに合わせて製造を行っています。

◆ 製品・素材



衣料品



寝装品



抗ウイルス用品



環境配慮型製品

Tシャツ・インナー・パジャマ・スウェット

羽毛ふとん生地、布団カバー地

抗ウイルスマスク、抗ウイルス加工生地

衣料品全般(皮脂汚れが取れやすい生地など)



BUSINESS CONTENT

— 事業内容 —



◆ CHECK POINT.01

独自の加工技術で様々な機能を付与、 衣料や寝装品などに差別化した商品を展開

自社の合成繊維やグループのレーヨン、オーガニックコットンなど幅広い素材を用いて生地を作製し、独自の加工技術で様々な機能を付与して衣料や寝装品などに差別化した商品を展開。また、消臭、抗菌、抗ウイルス、肌に優しい素材などお客様の求める性能の実現のため、加工技術の研究開発にも注力しています。



◆ CHECK POINT.02

環境配慮型素材・原料サステナビリティへの貢献

リサイクルポリエチレンをアメリカ綿で包んだ2層構造糸「ツインレット®」や、ドライタッチで、ボリュームがあり、アメリカ綿を100%使用した素材「TEXAS 7®」、グレープフルーツ種子由来の抗菌加工素材「シトラスガード®」など、衣料品や寝装品など幅広い用途に展開しています。



◆ CHECK POINT.04

抗ウイルス製品など次世代の高付加価値製品を 多様な分野へ展開

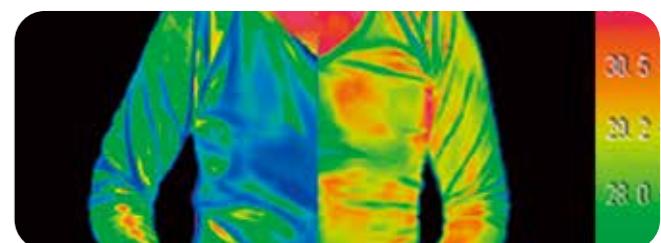
抗ウイルス性能が確認された技術を使用した「アレルキッチャー®」マスク、抗菌防臭・制菌(一般)、抗ウイルス加工の3つのSEKマーク認証を取得している「クリアフレッシュ®VO」をはじめ、多種多様の機能性を持った高付加価値製品を展開。衣料品だけではなく、リビング用品、寝装品、自動車内装など様々な分野へ安定供給し、暮らしを支えています。



◆ CHECK POINT.03

ポリプロピレン繊維採用の安全性確認済み高機能製品

ポリプロピレン繊維は、「①軽く ②あたたかく ③乾きやすい」という特長を持っている一方、取扱いが難しい繊維です。しかし、私たちは、独自の技術により日本化学繊維協会の安全基準をクリアし、セルロース繊維と混用することができるポリプロピレン繊維を開発。大手アパレルメーカーの製品やスポーツウェアなど様々な分野で採用されています。

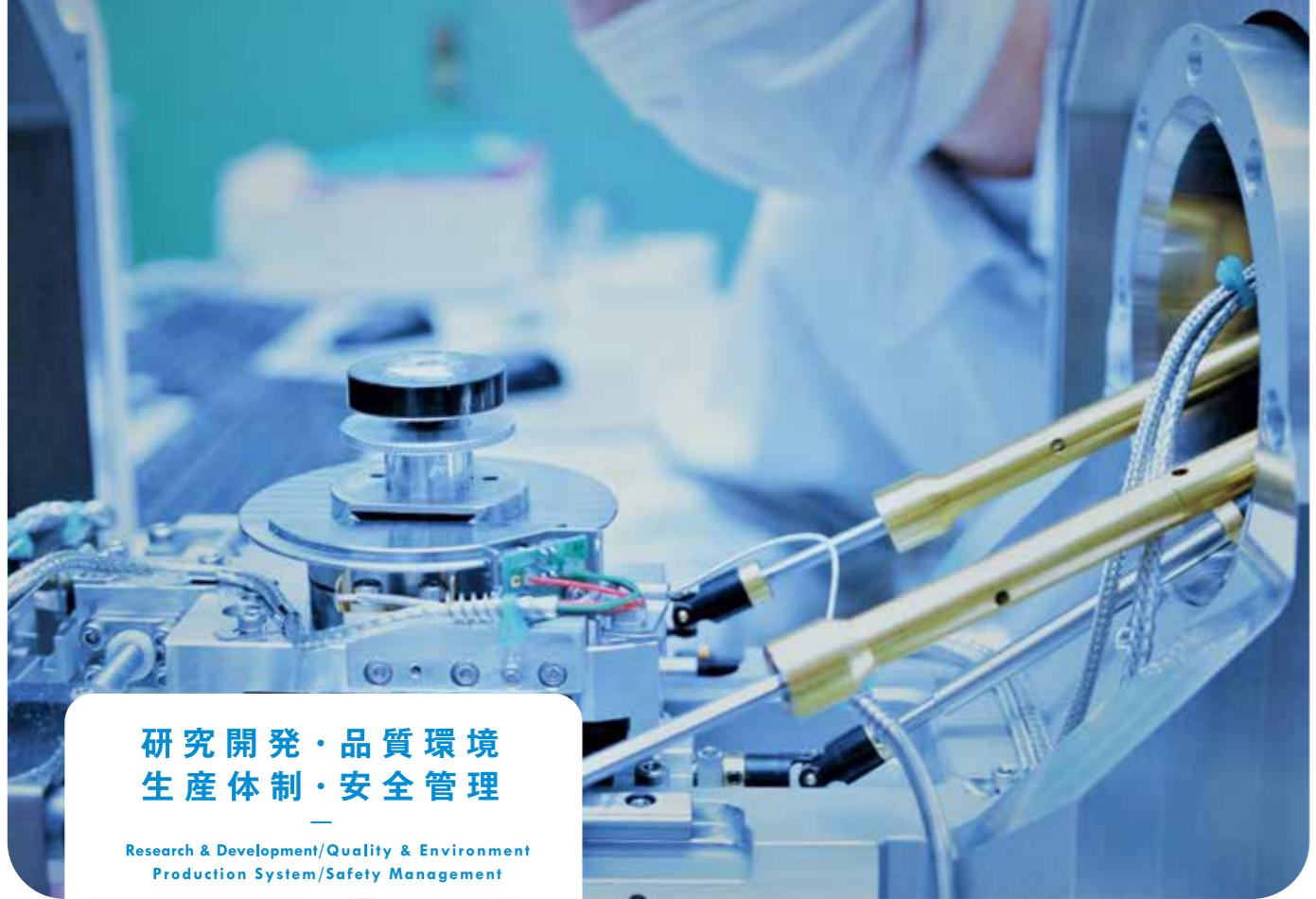


◆ CHECK POINT.05

アメリカ綿(U.S.COTTON)を使用した 製品展開と環境社会への貢献

コットン(綿花)は、サステナブルな素材です。とりわけアメリカは、精密農業と最新テクノロジーを駆使した農法で生産しており、地球環境と人に配慮して栽培されています。サステナビリティ戦略の一環としてアメリカ綿を使用するアパレル、小売が増えています。





研究開発・品質環境 生産体制・安全管理

Research & Development/Quality & Environment
Production System/Safety Management

+ 研究開発 +

分野ごとの研究開発体制を播磨研究所に統合して未来を見据えた基礎研究や商品開発に取り組む

研究開発の拠点となる播磨研究所に、合織、産業資材、製品・テキスタイル事業に分散していた研究開発機能を統合。分野の垣根を越えた、横断的な研究開発によって、独自の原料や加工による商品開発のほか、市場の未来を見据えた基礎技術の研究も推し進められる体制を整えています。

さらに詳しく
知りたい方は
WEBサイトへ



+ 品質方針 +

大和紡績グループは、全社的に製品安全活動を推進し、お客様へより優れた安全性と価値ある製品を提供するため、品質レベルの向上とESG推進により一步先の顧客満足を目指します。

+ 環境方針 +

我々は、「人にやさしく、地球にやさしい」企業活動により、健康で文化的な生活に不可欠な、地球環境の保全に努めます。

+ ISO取得状況 +

ISO 9001 品質マネジメントシステムの国際規格

- ◆ 産業資材事業本部 出雲工場・明石工場
- ◆ 合織事業本部 播磨工場・美川工場
- ◆ 技術・開発本部 播磨研究所

ISO 14001 環境マネジメントシステムの国際規格

- ◆ 合織事業本部 播磨工場・美川工場・益田工場
- ◆ 技術・開発本部 播磨研究所

ISO取得
最新情報は
WEBサイトへ



BUSINESS CONTENT

— 事業内容 —



◆ CHECK POINT.01

効率的な生産体制の構築と安全活動を 積み重ねながら高付加価値な製品を 生み出す取り組みを推進

研究開発部門、販売部門と連携することによって、より良い製品を安定的にお届けできる体制を確立しています。さらには全員参加型の安全活動を基本に、安全衛生教育を徹底し、常に職場の環境改善に取り組んでいます。



◆ CHECK POINT.02

商品開発と国内外の生産基盤を連携し、 サプライチェーンを最適化

当社はお客様視点で最適な商流を構築するべく取り組んでいます。例えば、国内外の消費動向に則した商品開発と生産基盤を連携させ、流通ノウハウを駆使することでサプライチェーンを最適化しています。厳しい品質管理・検品体制によって、質の高い製品を安定供給できます。

◆ CHECK POINT.03

海外グループ会社において 日本の品質管理体制を確立

生活用品から産業資材まで日本基準の品質を担保するべく海外でも日本の品質管理を徹底しています。工程管理、納期管理、素材セレクト、付属品の調達を厳しく行う、5ゲン主義※の取り組みが揺るぎない信頼につながっています。



◆ CHECK POINT.04

各種安全衛生教育を徹底し、 社員の安全意識を向上

全員参加型の安全活動を基本に、定期的にヒヤリハット・リスクアセスメント活動を実施し、安全意識の高揚を行っています。また、各種講習会、トレーナー養成講座など安全衛生教育を実施しています。新入社員に対しては、事故の怖さを疑似的に体感できる各種装置を用いての訓練を実施しています。



◆ CHECK POINT.05

グループ安全体制と事業継続計画に基づき 常に改善を図る

当社グループでは環境安全と品質を重視しています。各事業所点検で改善を繰り返し、安全衛生と品質向上に取り組んでいます。各事業拠点では品質・環境の標準化を推進しており、ISO9001(品質)、ISO14001(環境)の認証取得を進めています。また、巨大地震や風水害等の災害に対する事業継続および早期復旧を図る計画を拠点ごとに策定し、定期的に見直しを進めています。



大和紡績としての活動内容

織維から製品まで一貫した生産・販売体制をとることで、お客様のご要望ごとに、織維の開発や独自の加工などを行うことが可能です。幅広い分野の研究を行う播磨研究所の研究開発力を活かし、細かなニーズにお応えする品質や機能性を追求することで、最適な製品をお届けしています。

◆ CHECK POINT.01

お客様とともに 環境に優しいエコロジー素材を届ける

人や環境への負担の少ない原材料を信頼できるサプライヤーから調達することにより、「人や地球環境にやさしい商品づくり」に取り組んでいます。その1つの指針として外部認証が取得された原材料、薬剤、資材への移行を進めています。

◆ CHECK POINT.03

社員とともに たいせつな社員を育て社員を守る

「意欲さえあれば、年齢に関係なくチャレンジできる」そんな社風をモットーに、社員の教育に力を入れるとともに、その社員を守るための安全活動や健康を維持する取り組みも徹底しています。

◆ CHECK POINT.02

社会とともに 持続可能な社会のためにできること

ものづくりに取り組むメーカーとしての責任を果たすため、CO₂排出量削減を中心にエネルギー転換や省エネ設備への投資、資源循環の促進、モーダルシフトなどの活動を通して持続可能な社会の実現に取り組んでいます。

◆ CHECK POINT.04

地域とともに 地域とつながり発展に貢献する

地域社会との連携や、様々な社会貢献活動を通じて持続的発展に貢献できるよう取り組んでいます。

ESG

最新の環境報告書は
WEBサイトをご確認ください



社会課題	重要課題	活動項目	SDGsとの関連
E(環境)	① 地球環境保護の推進	①環境負荷の低減 ● CO ₂ 排出量の削減 ● 資源の有効活用 ● 輸送効率の向上	6 リサイクルの促進 7 エネルギーをより多く使う 9 食材と食料品の浪費を減らす 11 清潔な水とトイレをみんなに 12 つくる責任 つかう責任 13 動植物にやさしい行動を 14 海の豊かさを守る 15 陆の豊かさを守る 17 パートナーシップで目標を達成しよう
	②環境配慮商品の開発	● エコロジー素材の開発	
	③3Rの推進	● 産業廃棄物の削減	
	④環境マネージメント	● ISO14001の運用と監査の実施	
S(社会)	② 持続可能な社会への貢献	⑤持続可能商品の提供 ● 社会課題解決型の販売促進	2 生きる環境を守る 3 すべての人に健康な食生活 4 知識を共有する 6 産業と技術をもたらす 7 エネルギーをより多く使う 8 勤め手をもつ 9 陸の豊かさを守る 11 陆の豊かさを守る 12 つくる責任 つかう責任 13 動植物にやさしい行動を 14 海の豊かさを守る 15 陆の豊かさを守る 17 パートナーシップで目標を達成しよう
	③ 労働環境の醸成と人材育成	⑥品質と安全 ● ISO9001の運用と監査の実施	
	⑦サプライチェーン管理	● 取引先のESG要請状況の確認 ● ハイオマス、生分解等の持続可能性を有する原料の調達	
	⑧労働安全衛生	● 安全衛生活動、防災訓練	
	⑨有給休暇取得の推進	● 労務管理の向上	
	⑩従業員の健康維持	● ストレスチェック、産業医指導	
	⑪ITによる業務効率化	● RPA(Robotic Process Automation)の活用	
G(統治)	⑫教育研修制度の充実	● 従業員教育、資格取得	
	③地域社会への貢献	● 地域コミュニティへの参画 ● 地域清掃活動、緑化推進	1 すべての人に健康な食生活 2 生きる環境を守る 3 すべての人に健康な食生活 13 勤め手をもつ
	⑤コーポレートガバナンス	⑭ガバナンスの推進 ● リスク・コンプライアンス委員会 ● リスク管理マニュアルの整備 ● 従業員教育 ● BCPの策定	5 コンピューターをもつ 10 人と国の手を合わせる 11 陆の豊かさを守る 12 つくる責任 つかう責任 16 まちに正気を 17 パートナーシップで目標を達成しよう
G(統治)	⑯情報セキュリティ対策	● 情報セキュリティ委員会 ● 従業員教育	
	⑰ステークホルダーとの対話	● 利害関係者からのニーズ、苦情等への対応	



各事業および国内グループ会社

合織・レーヨン事業

- ◆ 大和紡績株式会社 合織事業本部
- ◆ ダイワボウスピンテック株式会社
- ◆ ダイワボウレーション株式会社

産業資材事業

- ◆ 大和紡績株式会社 産業資材事業本部
- ◆ カンボウプラス株式会社
- ◆ 朝日加工株式会社
- ◆ カンボウキャンバス・カッティング・サービス株式会社
- ◆ ケーピー産業株式会社

製品・テキスタイル事業

- ◆ 大和紡績株式会社 製品・テキスタイル事業本部
- ◆ ダイワボウアドバンス株式会社

非織維事業

- ◆ ダイワボウライフサポート株式会社
- ◆ ダイワエンジニアリング株式会社

最新情報は
WEBサイトを
ご確認ください



海外グループ会社

- ◆ P.T. DAIWABO NONWOVEN INDONESIA(D.N.I.)

- ◆ P.T. DAIWABO INDUSTRIAL FABRICS INDONESIA(D.I.I.)

- ◆ P.T. DAIWABO SHEETEC INDONESIA(D.S.I.)

- ◆ P.T. DAIWABO GARMENT INDONESIA(D.A.I.)

- ◆ P.T. PRIMATEXCO INDONESIA

- ◆ 大和紡工業(蘇州)有限公司

- ◆ 蘇州大和針織服装有限公司



会社概要

設立

2009年7月1日(当社の前身・旧大和紡績は1941年設立)

代表者

代表取締役 野間 靖雅

資本金

3,545百万円

本社

〒541-0056

大阪市中央区久太郎町3-6-8

JRE御堂筋ダイワビル

TEL:06-6281-2512(代表)

〒103-0006

東京都中央区日本橋富沢町12-20

日本橋T&Dビル

TEL:03-4332-8221

〒675-0163

兵庫県加古郡播磨町古宮877

TEL:078-942-8457

合織事業本部 美川工場 播磨工場 益田工場

産業資材事業本部 出雲工場 明石工場 益田工場



東京本社

播磨研究所

事業所